

質問書に対する回答
首都圏中央連絡自動車道 成田北工事

番号	図面番号	質問事項	回答
1	特記仕様書P6 6-1	川上土取場のほぐし土量184,125m3について 特記仕様書P13の13-1(2)の記載の工事用道路を利用する対象土量(ほぐし土)をご教示願います。	設計図 参考図 18/22に示す仮置き土③④が対象です。
2	特記仕様書P6 6-1	川上土取場のほぐし土量184,125m3について 特記仕様書P13の13-1(3)の記載の工事用道路を利用する対象土量(ほぐし土)をご教示願います。	設計図 参考図 18、19/22に示す仮置き土⑤⑥が対象です。
3	特記仕様書P12～14 13-1(1)～(6)	(1)～(6)の工事用道路について 場内の切土、盛土箇所への各々の運搬距離をそれぞれご教示願います。	閲覧資料 成田地区道路修正設計 数量計算書 道路土工 P20～36を参照し、貴社の計画に基づきお考えください。
4	特記仕様書P14 13-1(6)	(6)⑩工事用道路の敷き鉄板新設(設計図書平面図4/16)について 施工者は本工事の記載がありますが、金抜設計書の工事用道路整備工、設計図面の仮設工に未計上なのでご確認願います。	現在内容確認中ですので、確認出来次第お知らせいたします。
5	特記仕様書P13～14 13-1(4)(6)	(4)と(6)に記載の⑪工事用道路について 施工者は本工事の記載がありますが、金抜設計書の工事用道路整備工、設計図面の仮設工に未計上なのでご確認願います。	現在内容確認中ですので、確認出来次第お知らせいたします。
6	特記仕様書P26 22-2-1(1)	道路堀削の土砂A1・土砂A2・土砂A3の敷均し・締固めについて 構造物の埋戻しの対象構造物と数量をご教示願います。	貴社の施工計画に基づきお考えください。

質問書に対する回答
首都圏中央連絡自動車道 成田北工事

番号	図面番号	質問事項	回答
7	特記仕様書P26 22-2-1(2)	客土堀削の土砂A1・土砂A2の敷均し・締固めについて 構造物の埋戻しの対象構造物と数量をご教示願います。	貴社の施工計画に基づきお考えください。
8	特記仕様書P28 22-3	盛土工B1について 安定処理工A2の材料運搬の記載がありません。積込み、運搬については どのようにお考えでしょうか。ご教示願います。	安定処理工A2の材料については、特記仕様書22-3-1に示すとおり、他工 事から本工事の盛土近傍箇所に積み下ろしされる予定のため、積込み、 運搬は不要と考えています。
9	特記仕様書P28 22-3	盛土工C2について 本線路体部への運搬、敷均し、締固めはSTA.16+00～STA.18+00と記載 されていますが、STA.16+00～STA.18+60、もしくは18+60～19+20ではな いでしょうか。ご確認願います。	現在内容確認中ですので、確認出来次第お知らせいたします。
10	特記仕様書P29 22-4-1(2)	構造物裏込め工Bの材料について 千葉県等から流用された材料の堀削、積込み、運搬との記載があります。 一方下の行では裏込め材Bの材料は工事用道路より搬入し、盛土近傍箇 所積み下ろし予定と記載されており、整合性が取れていないように思われ ますのでご確認願います。裏込め工Bの場内運搬(堀削、積込み、運搬) が必要な場合は、考えておられる運搬距離についてご教示願います。	裏込め工Bの材料については、特記仕様書22-4-1(2)に示すとおり、他工 事から本工事の盛土近傍箇所に積み下ろしされる予定です。 裏込め工Bの場内運搬については、貴社の施工計画に基づきお考えくださ い。
11	特記仕様書P45 22-24	植生シートA(切土のり面)について 植生シートの仕様を決める際の切土のり面部の土壌硬度は23mm以下、 27mm以下、30mm以下のどの硬度をお考えでしょうか。ご教示願いま す。	植生シートの仕様については、特記仕様書22-24-3に示すとおりです。 なお、土壌硬度は23mm以下を想定しています。
12	特記仕様書P45 22-24	植生シートA(切土のり面)について 植生シートの仕様を決める際の盛土法面部の土質は、①粘性土及び砂質 土②礫泥土、①、②のどちらをお考えでしょうか。ご教示願います。	土質については、閲覧資料 多古地区道路修正設計 成田北工事数量計 算書P11～12、成田地区道路修正設計 成田北工事数量計算書 道路土 工P13～15をご確認ください。

質問書に対する回答
首都圏中央連絡自動車道 成田北工事

番号	図面番号	質問事項	回答
13	特記仕様書P48 22-28	安定処理工A2について 千葉県等の発生材は盛土近傍箇所に積み降ろされますが、その場所から自走式土質改良機までの積込み、運搬はどのようにお考えでしょうか。ご教示願います。	貴社の施工計画に基づきお考えください。
14	特記仕様書P59 23-7	骨材の調達地域について 千葉県成田市ではなく記載通り茨城県笠間市から調達するお考えでしょうか。ご教示願います。	調達地域は特記仕様書23-7に示す地域を想定しております。
15	特記仕様書P59 23-7	骨材の調達地域について 茨城県笠間市から調達する際の現場までの運搬距離及び資材単価をご教示願います。	積算に関する質問については、お答えできません。
16	金抜設計書 番号12	構造物堀削工の函渠の堀削について 設計図面見溝渠工では土質区分は土砂B(土砂I)、数量計算書では土砂IIと記載されております。どちらが正しいのかご教示願います。	設計図書に示す土砂区分を正としてお考えください。
17	金抜設計書 番号70,71	P(H)1・φ0.30(Sd-B)、P(H)1・φ0.80(Sd-B)について 堀削深さをご教示願います。	用排水構造物標準設計図集P202に示すとおりです。
18	金抜設計書 番号72～75	P(Po-B)・φ0.40～φ60(Sd-B)について 堀削深さをご教示願います。	用排水構造物標準設計図集P208-2に示すとおりです。

質問書に対する回答
首都圏中央連絡自動車道 成田北工事

番号	図面番号	質問事項	回答
19	金抜設計書 番号72～75	P(Po-B)・φ0.40～φ60(Sd-B)について 裏込め材は発生材、購入材のどちらかをお考えかご教示願います。	裏込め材の調達方法についての指定はありませんので、貴社の施工計画に基づきお考えください。
20	金抜設計書 番号90	集水柵TypeU2について 掘削残土の扱いは本線への敷均し・転圧の考えでよろしいでしょうか。ご教示願います。	集水柵TypeU2において発生する残土ははねつけとお考えください。
21	金抜設計書 番号92	用・排水管のみ口・吐け口工A-1について 埋戻し数量が設計図面(溝渠工64/74)38.5m ³ と数量計算書31.3m ³ と差異があります。数量計算が正と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	現在内容確認中ですので、確認出来次第お知らせいたします。
22	金抜設計書 番号98～109	地下排水工について フィルター材の使用をご教示願います。	共通仕様書5-4-1に示すとおりです。
23	金抜設計書 番号112	コルゲートパイプの継手について パッキンは必要でしょうか。ご教示願います。	共通仕様書6-5-4 4)にに基づきお考えください。
24	金抜設計書 番号112	コルトゲートパイプ内の資材運搬について 中詰土・鉄筋コンクリートフリーフォーム・コンクリートの運搬はどのようにお考えでしょうか。ご教示願います。	貴社の施工計画に基づきお考えください。

質問書に対する回答
首都圏中央連絡自動車道 成田北工事

番号	図面番号	質問事項	回答
25	金抜設計書 番号131	敷砂利工について 数量計算書では不陸整正が計上されています。この考えでよろしいでしょうか。ご教示願います。	共通仕様書18-5-5(1)に示すとおりです。
26	金抜設計書 番号140	コンクリート舗装工Aについて 数量計算書では不陸整正が計上されています。この考えでよろしいでしょうか。ご教示願います。	特記仕様書22-17-3に示すとおり、コンクリート舗装工Aの施工に必要なすべての費用を含むものとお考えください。
27	金抜設計書 番号144	コンクリートシール工について コンクリートシール1m2当たり型枠数量はゼロ、基面整形は無しの考えでよろしいでしょうか。ご教示願います。	コンクリートシール工の施工に関する型枠は不要と考えております。基面整形については、共通仕様書18-10-4に示すとおりです。
28	金抜設計書 番号144	コンクリートシール工について 目地材は計上されておりますでしょうか。ご教示願います。	共通仕様書18-10-4に示すとおりです。
29	金抜設計書 番号152,153	地盤改良工A・Bについて 特記仕様書P43の22-22-7支払いに記載されている通り、特許使用料は計上のお考えでしょうか。ご教示願います。	そのとおりです。
30	金抜設計書 番号152,153	地盤改良工A・Bについて 地盤改良による盛り上がり土の扱い(敷均し・転圧等)はどのようにお考えでしょうか。ご教示願います。	特記仕様書22-3-1 B3 作業内容に示すとおりです。

質問書に対する回答
首都圏中央連絡自動車道 成田北工事

番号	図面番号	質問事項	回答
31	金抜設計書 番号152,153	地盤改良工A・Bについて 特記仕様書P42,43の22-22-4・5に記載の事前事後オールコアボーリングの径はφ66mmとφ86mmのどちらをお考えでしょうか。ご教示願います。	オールコアボーリングの径についての指定はありませんので、貴社の施工計画に基づきお考えください。
32	金抜設計書 番号155	敷網工について ジオテキスタイルの固定の為の固定ピンの必要本数をご教示願います。	固定ピンの必要本数についての指定はありませんので、貴社の施工計画に基づきお考えください。
33	金抜設計書 番号160	防じんネット工について 設置のみで撤去は含まないお考えでしょうか。ご教示願います。	特記仕様書22-27に示すとおりです。
34	金抜設計書 番号160	防じんネット工について 材料はすべて新品購入のお考えでしょうか。ご教示願います。また、賃料の場合は賃料期間をご教示願います。	防じんネットの調達方法についての指定はありませんので、貴社の施工計画に基づきお考えください。
35	金抜設計書 番号160	防じんネット工について 設計図面の仮設工3/44ではクランプ・パイプジョイントが計上されていません。また、数量計算ではパイプジョイントが計上されておられません。数量計算に基き積算を行い、パイプジョイントは変更協議対象と考えればよろしいでしょうか。ご教示願います。	防じんネットの固定方法についての指定はありませんので、貴社の施工計画に基づきお考えください。
36	金抜設計書 番号161	安定処理工A2について 自走式土質改良機の現場内移動に伴う設置・撤去は単価項目に計上されておりますでしょうか。ご教示願います。含まれる場合は現場内移動回数(設置撤去)回数を明示願います。	自走式土質改良機の現場内移動に伴う設置・撤去は単価項目に含まれません。現場内移動回数については、貴社の施工計画に基づきお考えください。

質問書に対する回答
首都圏中央連絡自動車道 成田北工事

番号	図面番号	質問事項	回答
37	金抜設計書 番号165,166	工用道路整備工について 特記仕様書によると敷き鉄板は他工事から引き継ぐとのことですが、敷き鉄板の現場修理費は他工事に含まれているとの考えでよろしいでしょうか。ご教示願います。	他工事から引き継ぎ後の敷き鉄板の現場修理費については、特記仕様書22-29-5に示すとおり、敷き鉄板の賃料に含まれるものとお考えください。
38	金抜設計書 番号172	放流塔工Aについて 最大N値が50/24と50(設計図面:調整池2/107)を超えるので、鋼矢板圧入では硬質地盤対応の圧入機で施工のお考えでしょうか。ご教示願います。	特記仕様書22-31-3に示すとおりです。 なお、N値50を超える範囲が少ないため、油圧式杭圧入引抜機による施工を想定していますが、現場条件等により打込みが困難と監督員が認めた場合は、別途協議事項とお考えください。
39	金抜設計書 番号172～175	放流塔工A・B・Cについて 堀削残土の扱いは本線への運搬・敷均し・転圧の考えでよろしいでしょうか。ご教示願います。	放流塔工において発生する残土は、はねつけとしてお考えください。
40	金抜設計書 番号172	放流塔工Aについて 油圧式圧入引抜機の据付解体は2回(暗渠部-1箇所、吐出部-1箇所)計上するお考えでしょうか。ご教示願います。	貴社の施工計画に基づきお考えください。
41	金抜設計書 番号173	放流塔工Bについて 油圧式圧入引抜機の据付解体は3回(暗渠部-2箇所、吐出部-1箇所)計上するお考えでしょうか。ご教示願います。	貴社の施工計画に基づきお考えください。
42	金抜設計書 番号174	放流塔工Cについて 油圧式圧入引抜機の据付解体は1回(暗渠部-1箇所)計上するお考えでしょうか。ご教示願います。	貴社の施工計画に基づきお考えください。

質問書に対する回答
首都圏中央連絡自動車道 成田北工事

番号	図面番号	質問事項	回答
43	参考図図面1/22～8/22	工事用道路について 数量計算書仮設工では路体盛土1811.2m ³ 、不足土1811.2m ³ が計上されております。不足土は購入土・仮置き土等のようなお考えでしょうか。ご教示願います。	現在内容確認中ですので、確認出来次第お知らせいたします。
44	特記仕様書P27 22-2	千葉県等(他工事)からの土砂受入れ条件を示す表にある土運搬時期とは、受入れ場所に搬入する時期でしょうか。あるいは、受入れ場所から搬入する時期でしょうか、ご教示願います。	特記仕様書22-2-1に示す土運搬時期は、受入れ場所に搬入する時期です。
45	特記仕様書P27 22-2	特記仕様書P27, 千葉県等(他工事)からの土砂受け入れ条件を示す表にある搬入ルートで、盛土近傍箇所は参考図18/22～19/22の仮置土③④⑤⑥のことでしょうか。ご教示願います。	そのとおりです。
46	特記仕様書P12～14 13-1	記載されている工事用道路の延長値は、(1)～(6)の内の各経路ごとの中の延長でしょうか。または、(1)～(6)を通じた総延長でしょうか。ご教示願います。	各経路ごとの延長です。
47	金抜設計書 番号1	調整池2号で堀削土量 9,899.1m ³ に対して盛土土量は2,146.5m ³ であり残土が出ます。この残土の運搬は計上するのでしょうか。運搬場所も含めてご教示願います。	残土の取り扱いについては、特記仕様書22-2-1(1)道路掘削 土砂A1作業内容に基づきお考えください。
48	金抜設計書 番号8	特記仕様書P28に地盤改良時に発生した余剰土の敷均し、締固めとありますが、土質は土砂Bとみなしてよろしいでしょうか。ご教示願います。	現在内容確認中ですので、確認出来次第お知らせいたします。

質問書に対する回答
首都圏中央連絡自動車道 成田北工事

番号	図面番号	質問事項	回答
49	金抜設計書 番号13	構造物堀削工の裏込め工Bは管渠工・函渠工の7箇所の施工場所までの運搬を計上するのでしょうか。ご教示願います。	裏込め工Bの場内運搬については、貴社の施工計画に基づきお考えください。
50	金抜設計書 番号34,35	コンクリート蓋、グレーチング蓋は千葉県型の規格品でしょうか。出典元をご教示願います。	特記仕様書22-8-1に示すとおり、千葉県型の規格品です。 なお、出典元についてはありませんので、貴社の施工計画に基づきお考えください。
51	特記仕様書P31 28-8-1	PuL(4D)a・b・(F)は、箱型U字側溝とありますが、千葉県産の規格品でしょうか。ご教示願います。	特記仕様書22-8-1に示すとおり、千葉県型の規格品ではありません。
52	金抜設計書 番号41～46	2mのベンチフリュームで千葉県の規格品があればご教示願います。	2mのベンチフリュームについては、千葉県型の規格品ではありません。
53	金抜設計書 番号52,53	プレキャストコンクリート大型水路は規格品でしょうか。ご教示願います。	プレキャストコンクリート大型水路については規格品の指定はありませんので、貴社の施工計画に基づきお考えください。
54	金抜設計書 番号54,55	プレキャストコンクリート自由勾配側溝で、0.60・1.60以上のサイズの製品は規格品でしょうか。ご教示願います。	プレキャストコンクリート自由勾配側溝については規格品の指定はありませんので、貴社の施工計画に基づきお考えください。

質問書に対する回答
首都圏中央連絡自動車道 成田北工事

番号	図面番号	質問事項	回答
55	金抜設計書 番号58	U型側溝はプレキャスト製品とありますが規格品でしょうか。出典元をご教示願います。	U型側溝については規格品の指定はありませんので、貴社の施工計画に基づきお考えください。
56	金抜設計書 番号90,91	油水分離柵の処理能力スペックをご教示願います。	設計図 附帯工 49、50/92に基づきお考えください。 閲覧資料 成田地区道路修正設計 設計報告書 第2編道路設計 P120 をご確認ください。
57	金抜設計書 番号13	構造物掘削工の裏込め工Bは、菅渠工・函渠工の7箇所の施工場所までの運搬を計上するのでしょうか。ご教示願います。	裏込め工Bの場内運搬については、貴社の施工計画に基づきお考えください。